

切磋琢磨し 生きる力を育む学校 守山市立守山中学校

ADVANCE アドバンス もりちゅう

One for All, All for One.

発行責任者 校長 植村 俊之 令和6年10月8日 NO. 251

1年の半分が過ぎ、10月1日からは後半に突入です。「実り多き秋」としたいところですが、まだまだ油断できない日中の暑さもあり、「秋」が実感できる日はもう少し先かもしれません。曇っている日と晴れている日の寒暖差、また朝・昼・夕での寒暖差がやや大きい時期となりますので、体調管理には十分に気を付けて元気に生活してほしいと願っています。



「夢の形」は人それぞれ! 人は夢を育て、夢は人を育てる!!

去る9月23日(月)は秋分の日の祝日でしたが、この日を授業日として、朝から授業参観を開催しましたところ、平日開催の授業参観では参加が難しかった保護者の方々にも、たくさん参観いただくことができました。

午後は市民ホールに移動し、第一部は現役高校生(本校の卒業生)による三味線演奏会、第二部はPTA研修部の方々のご協力により「びわ湖わんにゃんマルシェ実行委員会」会長さんを講師にお招きして、「人も動物も幸せに」をテーマに、パネルディスカッション形式でご講演いただきました。

午後の第一部である三味線演奏会では、民謡歌手の方と三味線演奏家の方といっしょに3人で、ユニークなトークも織り交ぜながら、素晴らしい演奏を披露してくれました。尺八による演奏もあり、伝統文化芸術の担い手として、現在も、学校生活のかたわらで、全国各地で演奏家としてご活躍されていることにとっても感銘を受けました。小さな時からの夢が膨らみ、今では演奏家としてやってみたいことがどんどん広がっているということも伺うことができました。先輩の「守中生のみなさんのこれからは、三味線を奏することで、エールを送りたい」という思いを形にしたものが今回の演奏会でした。青春を謳歌している先輩の雄姿が、みなさんの励みの一助になったのではないかと感じています。



第二部では、身近な動物である「ねこ」の話(地域猫対策)を通して、人と動物が「共に生きる」について、パネラーには、関係する機関の方々や本校生徒代表、教職員代表も加わって講演が進みました。環境の問題、命の問題、人と動物とのつながり、大きな課題を克服していくための人と人とのつながり・ネットワーク、人と人・人と動物が共に生きるということについて考える良き機会となりました。「少しずつ地域を変える」「生きていることの尊い存在」「環境改善は人間の手で」「できることはいっぱいある」「まずは地域でできることから」……。私たちが生きていくうえで、「気づき・考え・実行する」の実践を深めるヒントがいくつもあったと感じています。

令和6年度の学力・学習状況調査の生徒質問紙の項目25番「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」では、70.0%の肯定的な回答がありました。本校の昨年度の調査結果の69.5%よりも微増しています。その思いを形にしていましましょう。「夢の形」は人それぞれです。

9月の活動の様子



9/2 自主活動学級



9/3 秋季新人大会(水泳)



9/9 学級旗制作



9/12 自主活動学級



9/13 教育実習生授業



9/23 授業参観



9/24 交歓スポーツ大会(練習)



10/1 体育祭種目練習

☆☆全国学力・学習状況調査の結果より☆☆

4月18日に3年生を対象に実施されました調査の状況をお知らせします。

【国語】平均正答率 66% (全国平均は 58.1%)

- ・特に、「具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる」問題や、「目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる」問題は、正答率が80%を上回る結果となりました。
 - ・正答率が低かったのは、「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる」問題で、正答率は46.4%でした。
 - ・「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる」問題、「表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる」問題では、無解答率が15%を上回る結果となりました。
- ★目的に応じて必要な情報に着目するためには、資料や文章の内容を的確に捉える力が必要であり、目的意識をもちながら内容を読み取る学習活動を継続していくことが大切です。また、記述式の問題において、無回答率が多かった原因の一つに「書くこと」に抵抗を感じる生徒が多いということが考えられます。書くことが苦手な生徒が取り組みやすいような学習課題を設定し、基礎の定着を図っていきます。

【数学】本校平均正答率 59% (全国平均は 52.5%)

- ・特に、「問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができるかどうかをみる」問題では、正答率が90%を上回る結果となりました。
 - ・正答率が低かったのは、「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうか」をみる記述式問題で、正答率は24%にとどまり、無解答率は35%を超えていました。
 - ・また、「統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうか」をみる記述式問題においても、無解答率が26%を超える結果となりました。
- ★平均正答率は全国平均よりも高い結果でしたが、無回答率も全国平均を超える結果となっており、問題に出てくる事象を的確に捉えらえることが大切です。また、判断理由や説明など、まとまりのある文章で書いていくことにも慣れる必要があります。普段の授業から、課題把握に時間をかけ、既習の知識をもとに自分の考えを述べたり、記したりする活動をさらに充実させていきたいと考えています。

無回答率が高くなってきていることから、PCを有効に活用しながらも、自分の考え、話し合い等の交流で出た意見、再構築した自分の考え等をノートに記すなど、ノート指導の充実も踏まえた授業改善に力を注いでいきたいと思えます。

10月の主な行事予定

- 2日(水) 体育祭前日準備
- 4日(金) 休業日(9月23日の振替)
- 7日(月) 第63回体育祭(給食あり)
- 9日(水) 3年実力テスト
- 10日(木) 守中人権の日
- 11日(金) 第2回進路説明会 生徒会委員会
- 15日(火) 挨拶運動 守中読書の日
- 18日(金) 秋季新人大会(1,2年自宅学習)
- 22日(火) 生徒会選挙
- 30日(水) PTA本部役員会
- 31日(木) 3年三者懇談会

11月の主な行事予定

- 1日(金) 3年三者懇談会(～7日まで)
- 1・2年校外学習(1・2年給食無し)
- 6・22日(水・木) 自主活動学級
- 8日(金) ブロック駅伝
- 11日(月) 守中人権の日
- 13日(水) 3年期末テスト(～14日)
- 15日(金) 県駅伝 小中音楽会
- 18日(月) AM授業参観week(～22日)
- 20日(水) テスト前部活動停止(～29日)
- 22日(金) 3年実力テスト
- 28日(木) 1・2年期末テスト(～29日)